



員
議会
(新 生)
昆
きよし
清

| ◆その他の質問 | |
|-------------|--------|
| ◆不登校・いじめの対策 | は |
| ◆危険通学路の補修計画 | は |
| ◆コロナ後の各イベント | の開催計画は |

答 業務の見直しを進める

問 各地区において行政区長の高齢化により、区長業務に相当苦労をしており、また、「なり手不足」問題がある。今後どのような対策を講じていくのか。

佐藤町長 区長業務については、規則で文書や広報などの印刷物の配布を始め、町民への各種伝達や環境衛生事業への協力に関することなどと定めているが、このほか、各

団体等の会費や募金等の取りまとめに関しても、ご協力をいただいている。また、「なり手不足」の問題について、作業負担が理由の一つと捉えている。このため、本年度はお願いしている各団体等の会費や募金等の取りまとめに関し、従来の5つの業務から3つの業務に縮小したところであり、今後も過度な負担とならないよう、調整して

いく。高齢化と人口減少が進むにつれ、さらには材確保が難しくなるものを受け止めており、各地の実情を踏まえながら行政事務の円滑な処理に努めていく必要があると認識している。

問 行政区長のなり手不足解消を



たくさんの配布物の整理が作業負担の1つです
(写真は広報やまだ12月1日号と同封された配布物)

答 勉強会を開催している

問 各地区において行政区長の高齢化により、区長業務に相当苦労をしており、また、「なり手不足」問題がある。今後どのような対策を講じていくのか。

佐藤町長 区長業務については、規則で文書や広報などの印刷物の配布を始め、町民への各種伝達や環境衛生事業への協力に関することなどと定めているが、このほか、各

団体等の会費や募金等の取りまとめに関しても、ご協力をいただいている。また、「なり手不足」の問題について、作業負担が理由の一つと捉えている。このため、本年度はお願いしている各団体等の会費や募金等の取りまとめに関し、従来の5つの業務から3つの業務に縮小したところであり、今後も過度な負担とならないよう、調整して

いく。高齢化と人口減少が進むにつれ、さらには材確保が難しくなるものを受け止めており、各地の実情を踏まえながら行政事務の円滑な処理に努めていく必要があると認識している。

問 幼保再編計画の現状は

問 幼保再編計画については、議論が進んでいると思うが、私立・公立の取り扱いなど現状確認すべき点は何か。

町長 幼保再編については、公立と私立を含め、町全体としての教育・保育施設の在り方を議論するものであるが、現時点では、就学前を取り巻く環境に関する町の課題や県内の状況等について、勉強会を2度開催して、認識の共有を図っている段階である。私立施設については、各法人における課題や経営方針があることから、今後も慎重な議論が必要であると認識している。

意見 少子化の進行に伴い、避けては通れない問題だと思う。町長をはじめ、担当課の頑張りを期